

クリチバ治安情報(パラナ州議会議員宅における住居侵入強盗事件)

29日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ他数紙は、ネルソン・ジュストス(パラナ州州議会議員(DEM))宅において住居侵入強盗事件が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおり、お知らせ致します。

8月27日(火)22時頃、クリチバ市ジャルジン・ソシアル地区の同議員宅を犯人男3名が有刺鉄線を切断し、塀より侵入した。同宅は改装中のため現在無人だったが、同議員息子が所用で同宅に立ち寄ったところ、先に侵入していた犯人と遭遇した。

犯人は銃で同息子を脅し拘束して財布等を強奪し、更にカードの暗証番号を聞き出し同宅より逃走した。犯人は同息子が救出されるまでの間にカードを使用し、現金被害が判明しており、現在に至るも逃亡中。

<当館からのお願い>

・犯人は被害者から暗証番号を聞き出す際「誤った暗証番号を教えたら、ここ(同宅)に戻ってくる」と脅しています。犯人が逆上すると身体に危害が及ぶ可能性も高いため、強盗に遭遇した際は犯人の要求に逆らわないことが重要です。

・万が一強盗被害にあわれた場合は、速やかに軍警察(Polícia Militar、電話番号190)に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察(Polícia Civil、電話番号197)に提出することが大切であるとのこと。

・また、被害拡大防止のため、在留邦人等の皆さまと(個人情報をお互いふせいで)情報を共有するためにも当館(警備班・領事班)へご連絡いただければ幸いです。